

適用規格					
定 格	使用温度範囲	(注1) -30℃ ～ +105℃	保存温度範囲	-40℃ ～ +105℃	
	電 流	3 A	電 圧	AC 250 V	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認。		○	○
電気的 性能	接触抵抗	DC 1Aで測定する。	30mΩ以下	○	—
	低電圧、低電流下の接触抵抗	AC 20mV以下、0.1mA (DC 又は 1000 Hz) で測定する。	30mΩ以下	○	—
	絶 縁 抵 抗	DC Vで測定する。	100 MΩ以上	—	—
	耐 電 圧	AC Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	—	—
機械的 性能	単体挿抜力	× の鋼製ピンで測定する。	差込力 N以下 引抜力 N	—	—
	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗:60mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—
	耐 振 性	周波数20～200 Hz、加速度43.1 m/s ² で3方向 3 時間試験する。	① 10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗:60mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—
	耐 衝 撃 性	振動数20～50Hz、加速度66.6m/s ² で1時間試験する。	① 10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗:60mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—
	ロック強度	N以下の引張力をかん合軸方向に加える。	① 印加中十分結合していること。 ② 印加後結合部などに異常がないこと。	—	—
	定常状態の耐湿性	温度60℃、湿度90～95%中に500時間放置する。	① 接触抵抗:60mΩ以下 ② 絶縁抵抗:100 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—
環境的 性能	熱 衝 撃	温度-40℃→常温→85℃→常温 時間 30→ 5 →30 →5分 を1000サイクル試験する。	① 接触抵抗:60mΩ以下 ② 絶縁抵抗:100 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—
	耐 熱 性	温度105℃中に300時間放置する。	① 接触抵抗:60mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—
	耐 寒 性	温度-55℃中に120時間放置する。	① 接触抵抗:60mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—
	塩 水 噴 霧	濃度5%の塩水、96時間放置する。	① 接触抵抗:60mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	耐亜硫酸ガス性	濃度500ppm、8時間放置する。	① 接触抵抗:60mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	はんだ温度260℃、浸漬時間10秒間で試験する。	外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと。	—	—
	はんだ付け性	はんだ温度230℃、浸漬時間3秒のはんだ付けを行う。	はんだ浸漬面95%以上が新しいはんだでぬれていること。	—	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
⚠	2	DIS-T-002239	TS. KUBOTA	NH. NAKATA	11. 05. 20
備考 注1. 通電時の温度上昇を含む。 ⚠			承認	KS. SATOH	05. 01. 05
			検 図	NH. NAKATA	05. 01. 05
			担 当	NA. HARUBAYASHI	05. 01. 05
			製 図	TK. SHISHIKURA	05. 01. 05
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC4-166276-00	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	GT17-2022PCF	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL767-0082-0-00	⚠ 1/1